TOTO

NEWS RELEASE

事業戦略

2025年10月31日

中東地域での販売活動強化

サウジアラビア王国に現地法人設立

～専門家向けショールームをリヤドに開設予定～

TOTO株式会社（本社：福岡県北九州市、社長：田村　信也）は、**サウジアラビア王国リヤドに現地法人「TOTO AR Company（トートー・エーアール・カンパニー）」（以下TOTO AR、社長：東本　浩之）を2025年9月21日に設立**しました。

TOTOは、アジア・オセアニア住設事業を成長セグメントと位置づけており、中東地域では、2005年にアラブ首長国連邦のドバイに営業所を設け、商品の拡販に取り組んできました。今回新たにサウジアラビア王国に現地法人を設立することで同国での販売活動を強化し、**中東地域におけるTOTOブランド拡大**を図ります。

中東地域で高い経済成長率を誇るサウジアラビア王国は、大規模な国際イベントを控え公共施設やホテル建設が進んでおり、さらなる経済発展が期待される市場です。経済成長に伴い水消費量が年々増加しており、**大便器の平均洗浄水量は3.5リットル以下[※1]に制限**されています。**TOTOはその基準を満たしながら優れた洗浄性能を発揮する節水便器を品揃え**しており、同国での持続可能な社会づくりに水まわりからの貢献をめざします。

TOTO ARでは今後、**建築専門家向けの「TOTOテクニカルセンター」を2026年5月、リヤドに開設予定**です。同施設を通して、デベロッパーやインテリアデザイナーなどの専門家の方々へTOTOの技術力やデザインを訴求し、ホテルや商業施設などのへの**提案活動を強化**します。

TOTOグループは、グローバル全体で経済的価値・社会的価値の向上を目指しており、「きれいと快適・健康」「環境」を両立したTOTOらしい商品「サステナブルプロダクツ」を中東地域にも広めることで、中東地域の皆様の豊かで快適な暮らしの実現に貢献していきます。

※1. TOTO大便器の洗浄水量（大4.5L／小3.0L）の場合の平均値計算方法は、（4.5L×1回＋3.0L×5回）÷6回=3.25L／回

TOTO AR テクニカルセンター エントランス（イメージ）

会社概要

社名　TOTO AR Company
社長名　東本 浩之
事業　サウジアラビア王国における販売支援マーケティングサービス
所在地　サウジアラビア王国 リヤド
資本金　5,625,000SAR（約150万USD）
設立　2025年9月
従業員数　6名

共通価値創造戦略 TOTO WILL2030

きれいと快適・健康

環境

人とのつながり

「社会的価値・環境価値」と「経済価値」を同時に実現する共通価値創造戦略 TOTO WILL2030 では、「きれいと快適・健康」「環境」「人とのつながり」を取り組むべき重要課題「マテリアリティ」としてサステナビリティ経営を強化し、国連の「持続可能な開発目標（SDGs）」にも貢献していきます。

https://jp.toto.com/company/profile/philosophy/managementplan